

 いわみざわ公園バロ園 www.iwamizawa-park.com

今月の便り

ハンギングバスケットと寄せ植え

五月に入り花苗の流通も季節感を忘れそうなくらい多品種が店頭に並びます。ゴールデンウィークにはマイガーデンのお手入れを楽しまれた方々も多かったことだと思います。一年草の華やかなポット苗でハンギングバスケットや寄せ植えを作り彩りを添えて日々の暮らしを豊かにして見ましょう。季節のお花で作る両者の大きな違いは、ハンギングバスケットは空中管理の為に水やり管理がととても重要です。花の寿命も季節と共に作り変える必要が出て来ます。組み合わせも上部は日当たりが好きな花、下部は日陰でも丈夫な花と目安にしてください。寄せ植えは、置き場所にもよりますが、植え込む品種により鉢の大きさは変わります。此方も水遣りは必要ですので、水はけの良い土で、ご自分好みのお花をメインに高さや、花の色、株の広がりなどをイメージしてバランス良く構成する事が大切です。いつもと違う1鉢を楽しみたい方は、市民園芸講座に参加されて見るのも新発見があり、季節を楽しむ事ができると思います。(たかはし)

野菜の力でコレステロールを下げる？

LDL-コレステロール(悪玉コレステロール)を下げる方法は「バランスの良い食事」と「適度な運動すること」です。コレステロールは動物の体内に多く存在し、植物にはほとんど含まれていないため、植物性の食品、特に野菜を食べる量を増やすことが効果的です。ビタミンミネラルはもちろん食物繊維も多く含まれます。食物繊維は胃や腸内をゆっくり移動しながら、コレステロールや中性脂肪を包み込み体外へ排出する働きがあります。ゴボウやレンコンなどは、噛みごたえがあり満腹中枢を刺激することで食べ過ぎを防ぐことができるため積極的に食べたい食品です。さらに最近の研究結果、野菜の中でも「ブロッコリー」と「キャベツ」の成分がLDL-コレステロールを下げる効果が大きいことが判明しました。「ブロッコリー」と「キャベツ」、実は同じ「アブラナ科」野菜です。そのアブラナ科野菜に多く含まれる天然アミノ酸に、LDL-コレステロールを下げる効果があることが研究の結果分かったそうです。コレステロールの高い方は一度「ブロッコリー」と「キャベツ」に挑戦してみませんか？ただし、4~5日食べただけではコレステロール低下効果はあまりありません。毎日毎日続けることが肝要です。(ながやす)

鉢物の植え替え

園芸の季節です。育てている鉢物の植え替えを考えている人もいると思います。先日相談コーナーに鉢で植物を沢山育てているが植え替えが大変。どうしたら良いかと相談がありました。そのまま成長していったらいずれ鉢の中は根でいっぱいになってしまいます。植え替えは毎年する必要はありませんが、根が鉢に接触して捲くようになれば必要です。植物の種類によって何年ごとに行なうかは様々です。何年か育てている鉢で、環境も変えず肥料も水もあげているのに葉が大きく育たなくなったり、黄色くなったり、鉢内の水はけが悪くなったら、鉢の中の根の心配をする時です。「植え替えの必要度の高い順に今季は3鉢だけ頑張ろう」など自分の体力に合わせて無理せぬように植え替えに取り組んでください。また、植え替え自体が体力的にキツイ人は植えたままの状態でも鉢周りの土だけを根を切りながら掘り起こし、隙間に新しい土を入れる方法もあります。根を切ることで植物が活性化して新しい根が出て生き返ります。けれどそれは一般的なことで、どの程度の根切りが必要なのかは植物の種類によって様々です。自分の育てている植物の情報を人や本からも仕入れながらどうぞ健康に伸びやかに育ててください。(きのした)

*「今月の便り」次ページへつづく⇒

ヤマシャクヤク

ヤマシャクヤクは北海道、本州、四国、九州および朝鮮半島に分布し、山地や深山の林床に生える野生のシャクヤクです。北海道では低地でも見られ岩見沢でも自生しています。地下に大きな塊根をもち、春に赤っぽい芽が手を合わせたような形で伸び、そこからふたまたに分かれた葉に包まれるように蕾が伸びてきます。高さは40～50cmで白い5～7弁の一重の花を1茎に1輪咲かせます。ツボミが少しずつおおきくなるといつ咲くかいつ咲くかと待ち遠しい花です。花は5cm前後で開ききらず、ころころとした白い花でのぞきこむと黄色のおしべの葯がみえて、美しいものですが、2～3日で散ってしまうのが残念です。同属のベニバナヤマシャクヤクは全体にヤマシャクヤクよりも大型になり腰高でスリムな姿をしています。花は淡い桃色から赤桃色のものが多く、芽出しや花期が1か月ほど遅くなります。
(いとう)

新茶をたしなむ

夏も近づく八十八夜～♪ 立春から数えて八十八日経つ五月の初旬、北国はまだ桜が話題になるころですが、暖かい地方では新茶の摘み取りが始まります。チャノキはツバキの仲間で、この時期に膨らんだ新芽とすでに展開した二枚の若葉を合わせ「一芯二葉」といいます。これには旨味成分のアミノ酸を豊富に含まれていて、まろやかで高級な玉露、煎茶となります。これ以降は日差しが強くなるので、渋み成分に変化したカテキンの多い二番茶となります。最近では手軽なペットボトル入りの緑茶が普及したので、急須で入れる機会が少なくなりました。せめてこの時期に、味わい深い新茶を嗜んでみたいものです。
(かわはら)



5/4 (火・祝) みどりの日

※パンジー・ビオラ花苗無料配布いたします

(9:00～無くなり次第終了)

お一人様1株・先着500名様・色、種類は選べません)

整列時はソーシャルディスタンス・マスクの着用など
コロナウィルス感染対策にご協力をお願いいたします。

5月の色彩館
無料開放日のお知らせ

5/15 (土)

第31回 利根別川クリーン・グリーン作戦2021

ヤーコンの育て方

ヤーコン作りに挑戦してみませんか。ヤーコンを育てるのには、90cm四方の畑地に1本植えますが、私はタタミ1枚分の畑地に2本のヤーコンを植えています。1本より2本植えた方が共に競り合って背が高くなり葉を沢山付け、葉からの光合成により芋も大きくなりたくさん採れます。ヤーコンは寒さや暑さに弱いのですが5月の中旬に苗を植え、6月～7月初旬と8月中旬以降が一番成長します。暑さに弱いため真夏の25℃以上になる前に根元にワラ等で根周りに直射日光を当てない様にする事です。寒さにも弱いと言うことでマルチにする方がいますが、根元が高温になり生育が遅れたり、枯れたりします。ヤーコンは少ない肥料でもしっかりと育ちますが、より立派に育てたい時は元肥、追肥を与えて下さい。追肥は月に1度位、土によく混ぜて根元近くに置きます。7月の中旬に一度根元に土寄せ(ジャガイモと同じ)をします。収穫は花が終わって(花の咲かない場合もあります)から霜の降りる前です。

チャット
いっぷく



ひとつき
ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第八十一回

ハイブリッドルゴサローズ
アメリー グラヴロー
Amélie Gravereaux

作出国：フランス
作出者：Gravereaux
作出年：1900年
ハーディネスゾーン：Z4
繰り返し咲き
交配：(Général Jacqueminot × Maréchal
Niel)] × Conrad Ferdinand Meyer

このバラはハマナシとの交配種です。花や樹形など見た目は赤色八重咲きのハマナシで、違いを言え！と云われて困ってしまいますが、咲き始めはそのいい香りで開花を確認できるくらい香りが濃厚です。扱いもほぼハマナシと同様と考えて良いでしょう。岩見沢のような豪雪でも冬囲いは必要ありません。雪の重みで枝が押され、自然でしなやかな樹形に育ちます。逆に結束をしてしまうと樹形が格好悪くなりますし、枝が頑丈でトゲが非常に鋭いのであまり触らないほうがヒトのためにもなります。むしろ「触らないで！」と言っているかのよう…。交配は MODERN ROSESXIIによると上記のとおりですが、諸説あります。

名前は作出者の Jules Léopold Gravereaux (グラヴロー) 氏の末娘の名前に由来します。グラヴロー氏はパリの老舗ボン・マルシェ百貨店の最高経営幹部でしたが、1892年48歳で引退しパリ郊外のライ(L' Haÿ)という村に土地を購入し、1894年からバラ園(Roseraie de L' Haÿ;今のヴァル＝ド＝マルヌ公園)を始めました。当時すでに1,600品種ものバラがあったそうで、本格的な庭園を造ったほうが良いということで、有名な造園家にデザインを依頼し美しい庭園が完成しました。数年で

名所となり1914年には村の名前がライ＝レ＝ローズ(L' Haÿ-les-Roses)になっちゃいました。地名まで変わってしまうなんてスゴイですね！バラ園の傍にはグラヴロー氏の名前の付いた通りもあるそうです。

彼の収集はピーク時は8,000品種にも及んだそうです。かのジョゼフィーヌもビックリですね。実際、マルメゾン宮殿のバラコレクション再生のためにジョゼフィーヌが生きていた頃ヨーロッパに存在していたバラを調べ200本近いバラを寄付しています。また、バラ園を始めてたった6年後の1900年には3,000品種ものバラが掲載されたカタログを発売しています。なかなかの凝り性な方だと思います。さて育種のほうはといいますと、ハイブリッドルゴサを中心に約30品種ほどといわれています。園芸はもとより香水に使えるバラを作るとというのがコンセプトのようです。確かにどれもいい香りです！

ハマナシをはじめハイブリッドルゴサやスコッツローズ、オールドローズなどの原種や野生種を基本とする品種は、早いもので5月下旬から開花が始まります。当園のハイブリッドルゴサのコレクションを是非みていただき、いい香りにクラクラしちゃってください♪

今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い!



●5月9日(日) 13:00~15:00 芝生管理のポイント

料金：無料 定員：18名 講師：辻栄 三郎さん 芝草管理技術者

●5月22日(土) 10:00~12:00 ばらゼミ③ 植え込みと土壌改良。

料金：無料 定員：18名 講師：工藤 敏博さん ローズgrower

●5月29日(土) 13:00~15:00 Only Oneの寄せ植えづくり

料金：材料代 2,000円~ (容器代別途)

定員：10名 講師：高橋 かつえさん フラワーマスター

●5月30日(日) 13:00~15:00 知られざるオーキッドの世界

料金：無料 定員：18名 講師：川面 豊樹さん えるむ花園

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話 :0126-25-6111

ホームページ :<http://www.iwamizawa-park.com/>

※材料費のかかる講座は、講師の方の準備等の都合上、開催日3~4日前までにお申込みをお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止策として、以下の点についてご了承ください。

× マスクの着用がない方

× 37.0℃以上の熱がある方

上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

- ・定員制限を設けているため、定員に達してしまいお申込みを受け付けられないことが頻繁にあります。連絡なしの欠席はお申込みをされたい方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。
- ・事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。
- ・密集を避けるため、各講座の定員につきましては、予告なく変更する場合がございます。
- ・換気の為、2方向の窓・扉を開放いたします。暖かい格好でお越しく下さい。
- ・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますようお願いいたします。